

立川のまちを愛し、立川のまちづくりに参画する主体的・自立的な立川市民の育成を目指して

生徒会サミット <12.7sat>

①メリット ②デメリット ③生徒会としての働きかけ

議題1 「携帯電話・スマホのメリット・デメリット」

- ① 簡単に持ち運べ、いつでもどこでも非常に多くの情報を得ることができ、簡単に世界中と連絡を取ることができる。写真や動画の撮影、商品の売買も容易にする。
- ② 使いすぎることにより、健康を害したり、依存症になったり視力低下などと身体的なリスク、情報の真意がつかめなかったりSNS等を通じてトラブルが発生したりする。
- ③ 各校でSNSルールの再確認及びアンケートをとり生徒会新聞を使って、全校生徒へ健全な使用方法を呼びかける。



①現状 ②地域にあるネットワーク ③今後の中学生の取組

議題3 「ネットワークを活用した安全な立川について」

- ① 集団下校等を通して近隣に住んでいる人とのつながりを確認したり、コミュニティ・スクールを通して小・中学校での連携を強める。
- ② 学校メールや見守りメール、ホームページなどインターネットを利用したものや、町内会の掲示板やお祭り等のイベント、回覧板などを活用して情報を共有する。
- ③ 地域専用のホームページの作成などインターネットを利用した情報発信の仕組みのさらなる整備や、地域が顔見知りになれるようなイベントを生徒会で作っていく。

①現状 ②中学生の協力

③理想的な防災を実現するアイディア ↓

議題2 「地域の防災について」

- ① 災害発生時の、避難のタイミング・方法・家族での避難場所の共有など災害への備えが不十分。
- ② 地域の防災訓練に参加したり、地区班ごとの集団下校訓練、避難所開設の手伝いをしている。学校内で地域の防災マップを作成したり、ポスターを張り出したりして呼びかけている。
- ③ 地域の方々と触れ合う機会を増やし、地域内でのコミュニティ力の強化策を企画する。防災訓練だけでなく、地域のイベントを企画・参加することを通して、中学生が地域をつなげるきっかけを作る。

児童会サミット <12.14sat>

①メリット ②デメリット ↓

議題1 「携帯電話・スマホのメリット・デメリット」

- ① 画像や文章の共有ができる、ゲームが利用できる、GPSで位置を確認できる。
- ② 「考えること」が少なくなりインターネットに頼ってしまう。個人情報の漏洩、コミュニケーションの機会の減少、ネットいじめの危険性等。



①現状 ②地域にあるネットワーク ③今後の小学生の取組

議題3 「ネットワークを活用した安全な立川について」

- ① ホームページやSNS、メールをさらに有効に活用する。ただし、小学生は各校のSNSルールを確認しながら、家族と携帯電話やスマートフォンの使い方を整理する。
- ② 学校内でのつながり、コミュニティ・スクール同士のつながり、地域とのつながりが大事。人と人が直接知り合えるようにする。また、地域のお年寄りや外国人の方たちと触れ合う機会を作り、積極的に参加する。
- ③ 地域のつながりをさらに強くするため、お年寄りや外国人にも参加してもらえる防災訓練を行う。

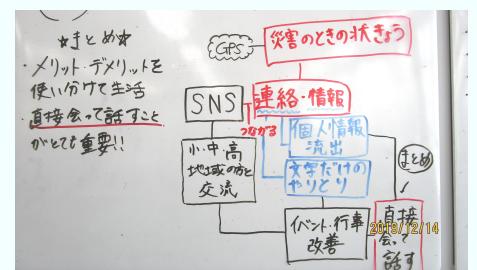


①現状

②さらに地域の防災をよくするためのアイディア ↓

議題2 「地域の防災について」

- ① ハザードマップの作成、防災訓練・避難経路の確認、小・中連携での防災訓練を行う。
- ② お年寄りも外国人も使いやすい立川市民全員に優しいインターネットを利用したサービスの充実。定期的に防災訓練を地域全員で行う。



人と人とのつながりが大事。小・中学生が地域を活性化させていくきっかけになりたい！